

おっぱい通信

第5号

母乳の利点 ～赤ちゃん編～

前回の「おっぱい通信」で、母乳栄養はお母さんにとって良いことがたくさんあるとききました。

赤ちゃんにもたくさん良いことがあるそうですが、具体的にどのようなことがありますか？



～赤ちゃんに安心を与えます～

母乳をのんでいるとき、赤ちゃんはお母さんと肌を合わせ、やさしい声・匂い・ぬくもりを感じています。

～初乳は天然の予防注射～

最初に分泌する初乳は多くの免疫抗体が含まれ、いろいろな病気にかかっても重症化しにくいといわれています。

～母乳は栄養的にパーフェクト&オーダーメイド～

6 か月頃までは母乳だけで全ての栄養が補えます。母乳はオーダーメイドで、その時赤ちゃんにピッタリな栄養が含まれる母乳が、お母さんから分泌します。消化も良く、胃腸への負担も少ないです。

～災害時も授乳できます～

大きな災害で水、ミルクが手に入らないときでも母乳で赤ちゃんの栄養が補え、命を守ります。赤ちゃんはもちろん、お母さんも精神的な安らぎが得られます。おっぱいはいつでも赤ちゃんの強い味方です。

～子どもの肥満や生活習慣病の発症が減少します～

肥満や生活習慣病の発症が少ないという研究結果があります。母乳育児はお子さんの一生の健康の土台づくりにつながります。

